

北九州 市議会 だより

PRESS

No. 149

平成12年4月15日号
(年4回発行)

2月定例会で12年度当初予算などを可決

おもな内容

- 本会議での質疑
- 市議会中継
- 予算特別委員会での質疑
- 請願・陳情と意見書など

ページ

- 2～5
- 6～7
- 6～7
- 8



グリーンパーク



2月定例会

本会議の質問と答弁

2月定例会は、2月24日から3月27日まで開かれました。市長から15件の議案が提出され、審議の結果、すべての市長提出議案を可決しました。また、議員から提出された議案は13件で、うち5件を可決しました。

本会議では、各会派から次の19人の議員が質疑を行いました。(発言順)

- 三村 善茂 (自民市民会議)
- 井生 猛志 (自民市民クラブ)
- 野依 勇武 (日本共産党)
- 平田 勝利 (公明党)
- 佐藤 昭紀 (市民連合)
- 春田 篤 (市民市民連合)
- 香月 耕治 (自民市民クラブ)
- 柳井 誠 (日本共産党)
- 小野 巨博 (公明党)
- 宮田 義高 (市民)

- 城戸 武光 (自民市民会議)
- 長野 敏彦 (市民市民連合)
- 福島 司 (市民市民連合)
- 森 浩明 (新しい風)
- 堀口 勝孝 (市民)
- 松井 克演 (民主)
- 木村 優一 (公明党)
- 原田 里美 (日本共産党)
- 橋本 和生 (日本共産党)

「ルネッサンス構想 第三次実施計画」の推進は?

議員 ルネッサンス構想第三次実施計画のまちづくりの方向と推進に当たっての考えは。

市長 第三次実施計画の策定に当たっては、議会や市民の声を聞き、その意見を計画の中に反映させてきた。計画では、今後のまちづくりの方向として、環境未来都市、少子・高齢社会モデル都市、教育・文化充実都市、産業・頭脳未来都市、交流・物流拠点都市、地域・生活充実都市の六つの都市ビジョンを掲げている。また、このようなまちづくりを実現し、調和のある都市づくりを進めていくためには、都市経営の視点からの積極的な取り組みが必要と考え、共創・参画、経営・戦略、簡素・効率、連携・分担という四つの視点を掲げることとした。

さらに、計画の実施に当たっては、厳しい財政状況を考慮した着実な計画を目指し、事業の必要性を見直しながら、重要度、緊急度の高い事業から優先的に取り組むなど、効率的な行政運営を積極的に推進していくこととしている。

市民が愛着を抱き、自分達の子や孫に残していこうとするようなまちづくりに、全力を尽くしたい。

厳しい財政状況下の 十二年度予算

議員 十二年度予算では、ルネッサンス構想実現への総仕上げとして様々な事業が展開されることになっているが、そのため市債の発行額が増加していることが危惧される。財政運営の健全性の確保についてどのような取り組みをしているのか。

財政局長 本市では予算編成に当たり、厳しい財政状況を踏まえ、人件費等の経費の節減

や市債発行の対象となる公共工事のコスト削減を図るとともに、地域整備総合事業債など元利償還時に地方交付税措置のある有利な市債を積極的に活用している。

その結果、十二年度予算において、市債の発行が制限される指標である起債制限比率は、政令市の半数が十五%を超える中で、本市は前年度を下回る九・七%と、健全性を維持しているところである。今後とも、有利な市債の活用や公債償還基金への積み立てなどにより、健全な財政運営に努めていきたい。

奨学資金緊急貸付制度

▼より柔軟な対応を!

議員 リストラによる失業などの深刻な事態に対応するため、奨学資金の緊急貸付制度を導入する予算や条例案が、今議会に提出されている。この制度の利用見通しと、一年間の貸付期

間満了後、継続した支援が必要な学生に対する方策は。

教育長 緊急貸付の相談は現在二百件にもほつているが、最終的な利用者は三十件程度の見込みである。貸付枠は十人の予算となっているが、制度の趣旨に沿って弾力的に対応したい。貸付期間満了時の支援策としては、家計や進学状況などをよく把握し、場合によっては、正規の修学期間が満了するまで貸付可能な日本育英会の緊急採用を紹介するなど、奨学金のことで困ることのないよう、利用者にとって一番よい方法を考え、助言していきたい。

市民課業務委託と 建設事務所の統廃合は?

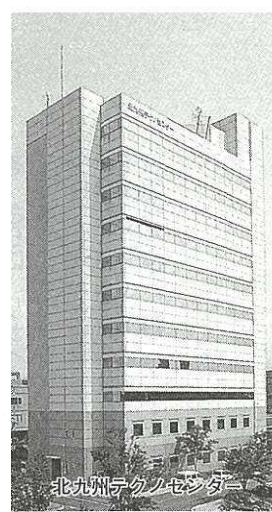
▼行財政改革

議員 今回、住民票の入出力間委託と、各区建設事務所の統廃合が提案されている。これらは、いずれも市民生活に密接にかかわ

る部門であり、見直す考えはないか。また、市民課業務の委託は市民のプライバシーを守るのか。

市民局長 市民課業務の委託は、事務の効率化を図ると同時に、職員の窓口対応を充実しようとするものであり、本年八月から実施したい。なお、個人情報については、法令上、契約上、また事務処理上の保護措置を講じるので、市民のプライバシーは十分守れると考えている。

建設局長 建設事務所の再編成は、厳しい財政状況などに対応し、簡素で効率的な行財政システムの再構築を図るものである。本年四月に戸畑と八幡東を中部建設事務所に、十五年に門司と小倉南を東部建設事務所に、若松と八幡西を西部建設事務所に再編成して、十七年に小倉北を中部建設事務所へ統合し、最終的には三事務所四支所としたい。これに併せて、建設局の管理部門の業務・組織などを見直し、建設事務所の権限・機能強化を図る予定である。



中小企業対策

▼ベンチャー企業支援策▲

議員 中小企業の基盤強化のため様々な施策を展開しているが、ベンチャー企業の創出や育成のための支援事業の取り組みは。また、今後の支援策は。

局長 地域経済の活性化、雇用の拡大を図るためには、新規事業の創出が重要であると考え、七年度より、無担保での融資制度や研究開発費に対する助成制度など各種ベンチャー支援策を積極的に実施してきた。その結果、毎年十社程度のベンチャー企業が新たに発掘され、企業活動が活発に行われるなど一定の成果が上がってきた。十一年度は、こ

した成果をさらに伸ばすため、新規開業を支援する融資制度やホームページの作成など、積極的に支援制度の新設や拡充に努めてきた。今後は、企業の研究開発から事業化までを支援する中核的支援機関であるテクノセンターを中心として、大学や研究機関などと密接な連携を図りながら、中小企業の支援やベンチャー企業の創出・育成に努めたい。

▼中小企業対策の強化は？▲

議員 本市経済を支えている中小企業の役割を考えると、長引く不況の影響などの中、中小企業の実態や、抱えている問題等を把握し、支援策や振興策を強化すべきではないか。

局長 本市の基幹産業を支えてきたのは、市内企業の大半を占める中小企業であり、今後本市経済に、大きな役割を果たすものと認識している。そこで、中小企業が抱える課題

等を把握するため、従来からの調査に加えて、製造業では北九州テクノセンター内に中小企業総合相談室を、また、商店街や市場については、経済局内に商店街振興センターを設置し、窓口相談や訪問調査などを強化実施している。また、これらの調査で得られた資金調達や技術開発など、様々なニーズは適宜、施策へ反映させて中小企業の振興に努めている。なお、十二年度は、前年度を大幅に上回る中小企業対策予算を計上しており、経済情勢や地域の実情を踏まえた内容となっている。

教育現場における

「荒れ」対策は？

議員 教育現場での荒れの実態は悪化の傾向にあり、社会問題となっている。特に学校の荒れと相關関係が強いと言われる家庭教育については、その対策を強化すべきではないか。

教育長

子どもたちの非行の凶悪化、粗暴化により、教育現場は予断を許さない状況にあり、子どもの教育に直接携わる教職員は言うまでもなく、家庭や地域の果たす役割が非常に重要になってきている。その中で、家庭教育は、基本的な生活習慣、他人に対する思いやり等を育成する、すべての教育の出発点と考える。そのため、家庭の教育力向上策として従来から、公民館などでの各種講座や研修会の開催、幼稚園

等に通う子を持つ親に対する家庭教育用冊子の配布等を行ってきた。十二年度からは、企業の社員研修で親づくり出前講演を実施するなど、さらに充実させていきたい。

デポジット制度

導入への取り組みは？

議員 資源循環型社会を目指すデポジット制度については、国もその導入を検討しているようだが、本市の取り組みは、エコパークゾーンを整備する北九州博覧祭2001の会場などに導入できないか。

市長

デポジット制度の導入については、国においても循環型社会基本法案に関係条文が盛り込まれるなど、大きく前進している。本市では、現在、小倉北区役所等三つの公共施設に紙コップのデポジット装置を置いており、今後、他施設に拡大していきたいと考えている。北九州博覧祭2001については、環境が大きなテーマとなっていることから、現在会場内でデポジット制度を導入する準備を進めている。また、到津の森公園、グリーンパークについても、デポジット制度導入の方向で関係者と協議していきたい。

一般廃棄物処理手数料の値上げ

▼事業系ごみの現状は？▲

議員 増加傾向にある自己搬入ごみの減量のため、一般廃棄物処理手数料を引き上げることだが、事業系ごみの現状はどうか。まず、資源化対策を推進すべきではないか。

環境局長

事業者から搬入される事業系ごみの一年度の排出量は約二十四万トンと、市の焼却工場が処理する一般廃棄物の約半数を占めている。このほとんどが自己搬入ごみとして処理されており、著しい増加傾向にある。また、事業系ごみの実態調査では、大部分の事業所がごみの排出量を把握してなく、一般家庭と比較してごみ問題への意識や、資源化・減量化への取り組み度合が低いという実態が明らかになった。そこで、今回、事業者のごみ処理に関する意識改革と、リサイクル促進につなげるため、他の政令指定都市などの手数料や本市のごみ処理原価などを参考にして、処理手数料を改定することとした。今後は、事業者に対するごみの資源化・減量化のための指導、啓発を強化して、事業系ごみ対策を有効なものにしたい。

20世紀の本市の遺産をタイムカプセルに！

来年開催の北九州博覧祭2001は、計画段階から市民の参画を得て、多彩なアイデアを盛り込み、開催することを目指しています。

議員から、「20世紀の本市の遺産をカプセルに入れ、1000年後に開ける『ミレニアムカプセル事業』について、市民からアイデアを募り、博覧祭会場である東田地区を候補地の一つとして実施してはどうか」との質問がありました。

市長は、「100年という期間でタイムカプセルを埋めてはどうか、という意見も市民からいただいている。未来の北九州市にとって大変、夢のあるものなので、幅広く市民に公募し、博覧祭事業としてチャレンジしてみたい」と答えました。

※デポジット制度

商品を売る時に預かり金を上乗せし、空き容器や使用済み製品が戻ると、その分を返す制度。



ごみ搬入



資源リサイクル 施策の展開は？

議員 容器包装リサイクル法の
や家電リサイクル法の

制定など社会状況の変化に対応し、
効率的・効果的なごみ処理事業を
推進する資源リサイクル施策につ
いて、十二年度の取り組みは。

環境局長 うち古紙対策としては

①集団資源回収活動組織を百%近
くまで引き上げる取り組み②商店
街での古紙回収のシステムづくり
③現在十五力所あるオフィス町内
会の増加活動④古紙回収保管庫の
設置拡大などを実施したい。

また、生ごみ対策としては、従
来のコンポスト化容器的普及促進
に加え、電気式容器的購入助成制
度を新設し、容器包装リサイクル
法対策としては、市内約三百力所
での紙パック・トレーの拠点回収
を本年七月から開始する予定であ
る。さらに、リサイクル製品の購
入促進や北九州ブランドのトイレ
ットペーパーの製造など、「ごみ
は資源」との実感が出るような取
り組みを検討したい。

介護保険

▼利用者負担の減免と
入退院時の施設への
優先入所は？▲

議員 介護保険サービスの利
用者負担の減免措置の

内容は、また特別養護老人ホーム
の入所者が、入院などで一時退所
した場合は、退院後、入院前の施
設へ優先入所出来るのか。

保健福祉局長 介護保険での利用者負
担の減免措置について

は、①現行のホームヘルプサービ
ス利用者などのうち所得税非課税
世帯に属する方は、十六年度末ま
での五年間、利用者負担を軽減す
る②社会福祉法人が極めて厳しい
経済状況にある方の利用者負担を
軽減した場合、市がその一部を助
成する、という施策がある。

また、特別養護老人ホーム入所
者の入退院時の対応について、国
の運営基準は、おおむね三カ月以
内に退院すれば、施設に円滑に再
入所出来るようにしなければなら
ないとしており、この旨を明記し
た標準契約書の普及に努めたい。

▼市民福祉センターで、
高齢者生きがい活動
支援通所事業を実施▲

議員 介護保険の非該当者対
策事業については、地

域での中心的な役割を果たすこと
となる市民福祉センターの実施体
制等が懸念されている。人員配置

など地元の声を生かしたものにす
る必要があるのではないかと。

保健福祉局長 介護保険の非該当者や
ひとり暮らしの高齢者

などを対象に、介護予防、自立支
援のため、十二年度から市内二十
五力所の市民福祉センターで、生
きがい活動支援事業を実施する。
その内容は週三回、一回に四時
間程度のレクリエーションや健康
チェック等である。

事業は北九州市社会福祉協議会
に委託し、同協議会のホームヘル
パーを各市民福祉センターに一名
配置するほか、補助職員一名を加
えた二名体制でサービスを行うこ
ととしており、必要な人員は確保
したと考えている。

現在、早期の事業開始に向けて、
市民福祉センターやまちづくり協
議会などの関係団体と話し合いを
行っているところである。



ひびきコンテナターミナル

▼PFIの導入▲

議員 国際競争力のある港づ
くりのために、ひびき

まちの景色にマッチした川づくり

▶紫川ふるさとの川整備計画◀

平成9年度から検討してきた「ふるさとの川整
備事業」が、いよいよ紫川上流・中流域で始まり
ます。

議員から、「事業計画と整備開始時期は。県が
実施する中流域については、早期着工を県に働き
かけては」との質問がありました。

建設局長は、「市が実施する桜橋から上流の1.5
km区間については、昨年6月の集中豪雨で川が氾
濫した箇所でもあり、川幅を拡幅して治水安全度
を高めることとしている。

また、現在の豊かな自然と良好な風景の保全を
図りながら、入江や多様な水辺の整備など市民に
親しまれ、愛される川にしたい。12年度に着工す
るが、生態系に配慮して、完成には概ね10年間を
予定している。

県が実施する貴船橋から桜橋までの6.8km区間
については、中島堰をはじめ、今町河畔公園、紫川
河畔公園周辺の
整備を行う予定
であるが、県に
対して整備促進
を強く働きかけ
ていきたいと
答えました。



コンテナターミナルにPFI方式
を導入することだが、今後の
日程と事業効果は。

市長

ひびきコンテナターミ
ナルでは、岸壁や埋立

地等の基礎構造物の整備は国や市
で、上物施設等の整備と運営は民
間主体で行われる予定である。

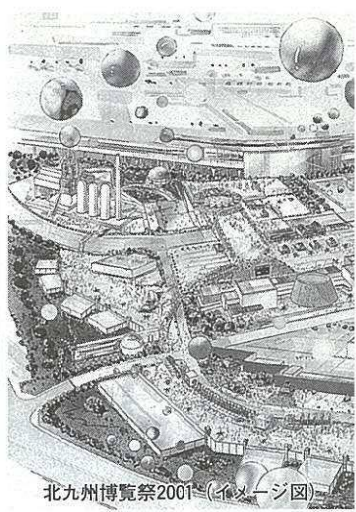
今後の日程は、本年夏頃に募集
要項を発表し、公募、選定の後、
十二年度中に運営会社を設立して
十三年度から建設に着手、十五年
度供用開始の計画を進めたい。

PFI導入の効果として、市に
は、民間資金の活用による財政負
担やリスク負担の軽減、民間によ
る施設稼働率の向上等が期待され
る。また、民間には、新たなビジ
ネスの創設、収益性向上、資金調
達の特典等があり、進出の大きな
誘因になると考えている。

このPFI事業は本市が全国初
に導入するもので、港湾関連企業



※PFIプライベートファイナ
ンス・インシアティブ
公共施設等の建設と運営に民間
資金を活用し、公共サービスを民
間主導で行うことで、効率的かつ
効果的な公共サービスを図る方法。



北九州博覧祭におけるPR強化策と自然エネルギーの活用策は?

議員

北九州博覧祭2001についてはイメージシニングの制作等、誘致広告活動を強化する時期と思うが、その取り組み状況は。また、本市の環境問題への取り組みをアピールするため会場内に太陽光を使った街路灯等を設置してはどうか。

市長

博覧祭の広報活動として、これまでは、シンボルマーク等の公募や松本零士氏によるポスターの制作などに取り組んできた。今後は、前売券の発売開始に向けて、集中的に宣伝活動を行いたい。特に、イメージシニングについては、大変重要と考え、人選を進めている。

企画局長 自然エネルギーの活用策として、(仮称)環境ミュージアムの夜間演出照明などに太陽光を使った照明灯を整備し、街灯についても太陽光や風力発電を活用する予定である。また、その他に、風力や太陽光などを活用した遊技・体験施設を整備するほか、会場演出施設の一つであるウォーターウェイにも活用したい。

男女共同参画社会の実現を!

▼次期女性プラン▲

議員

昨年国では、改正男女雇用機会均等法や男女共同参画社会基本法が施行され、男女共同参画社会が法律、制度の面で大きく前進した。本市では、今後どのような方向で男女共同参画社会の実現に取り組むのか。

市長

現在、十二年度からの五年間を計画期間とする女性プランを策定している。内容については、昨年八月に出された第九期女性行政推進会議の提言で示された目的や理念、六つの課題と十七の方向性に沿い、具体的な詰め作業に入っている。

今後の女性行政は、提言で示された六つの課題①「女性の権利は人権である」との意識の確立と取り組みの推進②あらゆる分野における女性と男性の社会参画の推進③就業において女性の働きやすさを確保する職場環境づくり④女性の自立を支援する福祉の充実⑤生涯を通しての安定した女性の健康づくり⑥国際的ネットワークの形成と国際協力の推進、を基本的な方向として取り組む考えである。

防災訓練の今後と災害弱者対策は?

災害弱者対策は?

議員

本年一月に全市で実施された防災訓練の今後

のあり方と、災害発生時における災害弱者対策は。

消防局長

今回の防災訓練は、阪神淡路大震災の五年目にあたり、防災意識の高揚と教訓の再認識のため行われたもので、防災意識を風化させないよう今後とも継続実施する考えである。

今後は、校区や町内会のリーダーに災害時の活動の手引きなどを配布するとともに、一般参加者にもリーダーの役割等を理解させるなど、地域で支え合う共助体制を確立したい。

また、高齢者等の災害弱者対策については、口頃から優先避難者としてその情報の把握に努めており、災害発生時には、避難誘導や救助活動を行うための情報として、校区や町内会のリーダーに伝達し、役立てることとした。



防災訓練

地元企業の優先発注を!

優先発注を!

議員

経済不況が長期化している中で、今こそ公共

工事の地元優先発注が望まれるが、工事発注の基本的な考え方と支援策は。優先発注を徹底させるため、指名基準を改める考えはないか。

建設局長

本市における公共工事の発注は、地域経済振興の観点から地元企業への優先発注を基本方針としており、地元企業が困難な工事についても、分離・分割発注による地元施工部分の確保や地元企業を構成員とする共同企業体の活用を図っている。また、特に大規模な工事については、地元企業が参加しやすいよう共同企業体の構成員数を増やすなどの配慮をしており、本市工事の元請企業や国・県・外郭団体に對しては、可能な限り地元企業の活用を要請している。

なお、指名基準については、市内業者優先の原則を業者選定要綱で定めており、今後とも、地元中小企業の厳しい状況を十分勘案しながら地元優先発注に努めたい。

これからの水道事業

▼ライフラインの確保に向けて▲

議員

昨年から発生している断水や赤水など市民生活に大きな影響を与えるが、その原因は何か。また、老朽管の取り替えとして、十二年度は二十億円が計上されているが、具体的な取り組みは何か。

水道局長

水道管の破損原因には、管の老朽化、土質の状態、交通量の増大による管への負

荷等が考えられるが、昨年来の一連の破損事故は、いずれも、五市合併以前に布設された配水管などの老朽化によるものであった。

従って、これまでは水源開発に力を入れてきたが、今後は老朽管の更新を積極的に進めていくこととし、十二年度予算では、老朽管の布設替えを年間二十五キロメートルまで拡大する予定である。

布設替えには、多額の費用と年月が必要だが、特に劣化の著しいもの、重要度の高いものから着手し、市民生活に支障を与えないようにしたい。

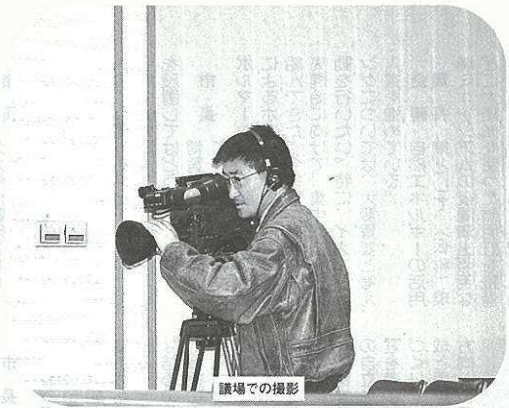


破損した老朽管

他に、次の項目にわたっても議論がありました

- 公共事業の見直し
- 外郭団体の経営改善
- 黒崎副都心の整備
- 児童虐待と子育て支援
- 老朽校舎の改築
- 屋外広告物条例の改正

市議会中継



議場での撮影



テロップ（字幕）などの送信作業

特別 予算委員会

市長質疑から

3月13日に設置された予算特別委員会は、3つの分科会に分かれて、審査を行いました。3月21日に行われた市長との質疑の中から、いくつかを紹介します。

●北九州地方裁判所への取り組み

Q 福岡地方裁判所小倉支部を北九州地方裁判所へ昇格させる気運が高まっているが、そのメリットと本市の取り組み状況は。
A 地裁に昇格すると、簡易裁判所判決の控訴事件や行政事件を取り扱うことができるなど、市民サービスの向上が図られる。このため、最高裁判所などへ昇格を要望するとともに、経済界、法曹界、周辺市町村などと一年十月に北九州地方裁判所昇格期成会を設立した。地裁昇格には、法律改正が必要であるので、今後は要請行動情報収集などの昇格運動を強力に推進していきたい。

●門司港レトロ事業

Q 門司港レトロ地区の観光客増加に向けて、アピールできるイベントを月一回程度開催してはどうか。また、全国規模、さらにはアジアにも目を向けた広報活動を行うべきではないか。
A レトロ地区のイベントは、レトロフェスタ、クリスマスイルミネーション、あるいはふくっフェスタなど、十一年度に年間約一五〇件、延べ日数で約七〇〇日開催されており、観光客の集客に相当貢献している。また、広報活動については、かなり実施してきたと考えるが、今後、JR等と連携したPRや外国版ホームページの作成など、さらに充実させたい。



門司港レトロ地区

2月定例会で市議会審議を中継

北九州市議会では、開かれた議会を目指し、少しでも多くの市民の方々に、市政の動向や議会活動を理解し、関心を深めていただく機会を提供するため、2月定例会でケーブルテレビによる中継放送を試行的に実施しました。

今回の中継内容は、市長提案理由説明や代表質疑などで、小倉北、小倉南、八幡西区では生中継を、その他の区では翌日に、区役所ロビーで録画放映しました。

今後の議会中継

今回の中継は、市議会として試行的に実施したものであり、今後の実施方針等については、中継放送と併せて行った市民アンケート調査の結果や今回実施の反省点等を踏まえ、議会と協議することになっていきます。

今後の実施方針等については、アンケートの集計結果と併せて、次回以降の市議会たよりでお知らせいたします。



北九州市議会

2月定例会



小倉北区役所市民ロビー

区役所などで視聴

テレビ中継は、ケーブルテレビ加入世帯のほか、区役所ロビーなどで放映され、区役所では、平均で4～5名程度、多い区では常時10名程度視聴されました。一部でテレビの音量が小さく、聞き取りにくかったこともありましたが、全体として円滑に実施することができ、視聴された方から好評をいただきました。

また、同時に実施した区役所来庁者へのアンケート調査には、市民の方々は非常に協力的、好意的で、目標700人のところ、それを上回る950人の回答を得ることができました。

●北九州大学の未来ビジョン

Q 経済環境の悪化や少子化の進展に伴い、大学も淘汰されていくことが予測されるが、生き残るための大学の未来ビジョンをどのように考えているのか。
A 北九州大学では、地域に開かれた大学、地域社会さらには国際的にも貢献する大学に向けた取り組みを推進していくこととしている。また、地元企業や行政機関に対するシンクタンク的な機能の充実や企業との共同研究による外部資金の導入など、大学の効率的な運営に努めることとし、研究の成果を広く市民に還元できるようにしていきたいと考えている。

●(仮称)北九州市総合運動公園の事業計画見直し

Q 自然や歴史を生かした広域公園にするとのことだが整備の方向は、多くの人が集まる特色ある公園にしたいと思うが。
A 新たな公園づくりについては、十二年度に基本計画を策定するが、整備の方向として、豊かな自然を生かすとともに歴史をも加味した、従来の公園とは少し趣の異なる、特色ある公園を考えている。また、計画策定にあたっては市民の意向調査を行うなど、多方面の方々の意見を聞き、多くの人が利用される公園にしたい。

●公共事業の見直し

Q ルネッサンス構想第三次実施計画に公共事業の見直し案が盛り込まれたが、公共事業の見直しについては、今後どのような手法で実施されるのか。
A 新規事業については、毎年度の予算編成において、ゼロベースの視点に立った見直しを進めていく。また、十二年度からは、経営的視点から、行政評価の導入などの新しい評価方法についても検討していく。さらに、事業完了一定期間経過後の事後評価を行うとともに、国の補助事業についても、北九州市公共事業再評価委員会による見直しを実施していきたい。

市議会の虚礼廃止にご理解を！

公職選挙法では、次のようなことが禁止されています。

- 議員や後援会が寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと
- 議員や後援会がお中元やお歳暮をすること
- 議員が暑中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと（自筆の答礼は除く）
- 市民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか市議会では、祝電、弔電の自粛を申し合わせています。市民の皆様のご協力をお願いします。

可決した意見書・決議

市議会では、市政や市民の生活にかかわりの深い事柄について改善等を求めるため、意見書や決議を国等へ提出することができます。

今定例会では、10件の意見書・決議が提出され、うち3件を可決しました。その件名を紹介します。

- 日掛け金融業者への監督強化と高金利特例の早急な廃止を求める意見書
- 労災病院と九州リハビリテーション大学の存続を求める意見書
- アレルギー性疾患対策の早期確立を求める意見書

市議会の傍聴や議事堂見学をしませんか！

市議会は、市政の方針や重要な事項を決定したり、市長などの執行機関が適正に仕事を行っているかを監視するなどの大切な役割を担い、市民生活に関するいろいろなことが話し合われています。

この市議会の会議の様子や議事堂内は、どなたでもご覧になれます。

あなたも、市議会に足を運んで、見たり聞いたりして見ませんか。

○傍聴

- ・本会議中は、いつでも傍聴できます。
- ・受け付けは、会議の始まる1時間前からです。
- ・定員は議場（本会議）137人、各委員会会室10人です。

○議事堂見学

- ・本会議や委員会が開催されていないときに見学ができます。
- ・見学時間は午前8時30分から午後5時（土日祝日を除く）です。
- ・市議会事務局に電話し、見学を希望する日時、人数をご連絡ください。

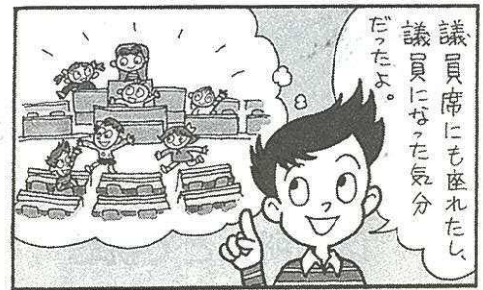
☎ 問い合わせ先

市議会事務局総務課
(☎582-2621)

なお、会議の開催日程などは、市議会ホームページでもお知らせしています。
アドレス

<http://www.city.kitakyushu.jp/~k4100030/>

市議会ではな-10



会議規則の改正

地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴い、北九州市議会会議規則第十四条を改正し、条例議案の提出に必要な議員数を定数の八分の一以上（八人）から十二分の一以上（六人）に緩和しました。

請願・陳情の審議結果

- 請願「労災病院及び九州リハビリテーション大学の存続等を求める意見書の提出について」
《採 択》
- 陳情「熊谷交差点付近の道路拡幅等について」
《採 択》
- 陳情「上津三丁目の高層マンション建設反対について」
《不採 択》
- 陳情「市営一〇〇円バスの四月実施の見直しについて」
《不採 択》
- 陳情「建設事務所の統合延期等について」
《不採 択》

このほか、請願71件、陳情99件は継続審査になりました。

お知らせ

- ▼市議会では、視覚障害（一級か二級）のある方に、市議会たよりの点字版、または録音テープを無料でお届けしています。
- ▼ご希望の方は、ご連絡下さい。
- ▼市議会たよりに関するお問い合わせやご意見、ご感想をお寄せ下さい。
- ▼次の定例会は六月開催予定です。